新規就農先輩の軌跡 No. 154

〈2023 (R5) 3 月掲載〉

新規就農者の素顔

氏名:森田 知善 住所:赤穂市有年原

年齢:47

就農区分: Uターン



農業経営の状況(現在)

主な栽培品目:

いちご(章姫、紅ほっぺ、恋みのり)

農地:30a(借地30a)

施設:ビニールハウス1,915㎡

本ぽハウス1.555㎡、育苗ハウス360㎡

経営内容:施設いちご1,555㎡

労働力:本人、妻、父、母、臨時雇用4名 出荷先:自宅直売所、JA直売所、スーパー、

ケーキ・カフェ店、ふるさと納税等



就農から現在まで

平成 26 年 離職

平成27年 東川農園(上郡町)で研修

平成28年3月就農

令和元年 規模拡大 ハウスを増設

令和5年 現在に至る

就農して良かった点、苦労した点

○良かった点、嬉しかったこと 自分が思ったようにできる環境。 お客さんに「おいしい」と言っていただいた とき。

〇苦労した点

毎年、気象状況などにより環境が変わるため それに合わせた栽培を考えること。

農業をめざした動機・きっかけ

〇農業を始めたきっかけ

父親が行っていたいちじく栽培を見て農業 に興味を持ったことがきっかけです。

〇いちごを選んだ理由

いちごは老若男女問わず好きな人が多いイメージで、需要が多くあると思ったため。

後輩へ贈る言葉

- 〇栽培技術の早期習得は必要最低限だと思い ます。その後は商品を販売する力を養うこ とが重要になってきます。
- 〇お客さん一人一人を大切にすることもこれ からの農業では大切になってきます。